

神経科学の新しい解析法とその応用

提案代表者：鹿川哲史（熊本大学 発生医学研究センター）

所内対応者：池中一裕（生理学研究所 分子神経生理部門）

期 間：平成 17 年 9 月 15 日（木）～ 9 月 17 日（土）

会 場：山手 2 号館西 2F セミナー室

スケジュール

9 月 15 日（木）

13:00-13:10 はじめに 池中一裕、鹿川哲史

セッションⅠ 座長 工藤佳久（東京薬科大学）

13:10-13:35 **清水健史**（熊本大学 発生医学研究センター 転写制御分野）

「神経幹細胞単層培養法を用いた細胞外来性因子によるシグナル伝達研究」

13:35-14:00 **萩原明**（京都大学大学院 医学研究科 先端領域融合医学研究機構）

「電子顕微鏡を用いたシナプス関連たんぱく質の二次元的、三次元的分布観察」

14:00-14:25 **中原仁**（慶應義塾大学医学部 解剖学教室）

「脱髄疾患治療法開発へ向けた髄鞘形成機構の解明」

14:25-15:05 **山田真久**（理化学研究所 脳科学総合研究センター 山田研究ユニット）

「ウイルス様ナノ分子を用いた遺伝子送達技術」

15:05-15:25 coffee break

セッションⅡ 座長 東田陽博（金沢大学大学院医学研究科）

15:25-16:05 **田中謙二**（生理学研究所 分子神経生理部門）

「アストロサイト機能不全マウスの作出と解析」

16:05-16:45 **渡辺恭良**（大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学）

「生体分子イメージングによる病態解明と創薬の飛躍的推進」

9月16日（金）

セッション III 座長 鍋倉惇一（生理学研究所恒常機能発達機構研究部門）

9:00- 9:25 **渡辺啓介**（生理学研究所 分子神経生理部門）

「背側由来 Netrin-1 による一次求心性線維の軸索投射制御」

9:25-10:05 **久場博司**（京都大学大学院医学研究科 神経生物）

「音源定位における両耳間同時検出機構の解析」

10:05-10:25 coffee break

セッション IV 座長 福田敦夫（浜松医大 生理学第一講座）

10:25-11:05 **榊原学**（東海大学開発工学部生物工学科）

「加齢により低下する海馬錐体細胞の膜流動性」

11:05-11:45 **東原和成**（東京大学大学院 新領域創成科学研究科）

「嗅覚研究における多角的アプローチ：ものとりから機能解析まで」

セッション V 座長 鹿川哲史

（このセッションだけ会場が山手2号館 7F セミナールームになります）

18:00- **東幹人**（生理学研究所 分子神経生理部門）

「気分安定薬は、神経幹細胞の Notch シグナルを介して成体脳の神経新生を亢進させる。」

19:00- **小山隆太**（東京大学大学院 薬学系研究科 薬品作用学教室）

「培養切片系と分散培養系の工夫による海馬歯状回顆粒細胞の研究」

9月17日(土)

セッション VI 座長 高橋正身(北里大学医学部 代謝・蛋白学)

9:00-9:25 **和気弘明**(生理学研究所 恒常機能発達機構研究部門)
「Krypton laser – Yag laser system による脳梗塞—再灌流モデルマウスの作製」

9:25-10:05 **熊倉鴻之助**(上智大学生命科学研究所)
「開口分泌の時空的調節機構へのアプローチ」

10:05-10:25 coffee break

セッション VII 座長 寺川進(浜松医科大学)

10:25-10:50 **山本純偉**(浜松医科大学 医学部 生理学第一講座)
「ベンゾジアゼピンによる大脳皮質第V層のGABA作動性シナプスにおける α 7ニコチン受容体のinsertionとそのメカニズム」

10:50-11:15 **熊田竜郎**(浜松医科大学 生理学第一講座)
「自発性Ca²⁺ transientの消失が小脳顆粒細胞の移動の終了を惹起する」

11:15-11:55 **板倉誠**(北里大学 医学部)
「TARPs(transmembrane AMPA receptor regulatory proteins)の多様性」

Concluding remarks 鹿川哲史